

以
姦
女
これ
く
し
よ
ん
高
雄
編
・
改



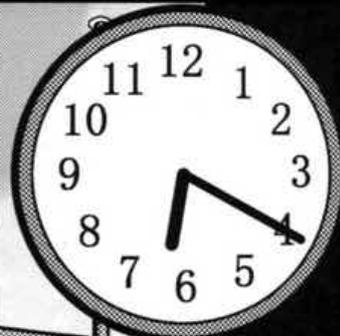
R-18
成人向け

+ 姦態これくしょん +
- fleet collection fan book by kuripod -





提督が鎮守府に着任しました。



鎮守府執務室。

鎮守府の朝は早く
本日の任務確認、
遠征指示など：
仕事は山積みです。

提督が
日々の職務に
忙殺される中、

秘書官である私には
そのお手伝いの他にも
ある特別な任務が
与えられていました。



そう…それは
提督専門の慰安任務

つまり『肉便器』という
素敵なお仕事です

提督は今日も
朝から溜まって
いらつしやつた
様子で：

仕事が一段落着くと
休む間もなく
いきり立った朝ちゃんほを
乱暴に捻じ込んで
来られました

朝からなんて
激しいセックス

互いに言葉を
交わす事も無く
ただ快楽を求め
腰を振り続けます

執務室の外まで
響き渡る嬌声：

肉と肉同士が
ぶつかり合う
淫靡な音。

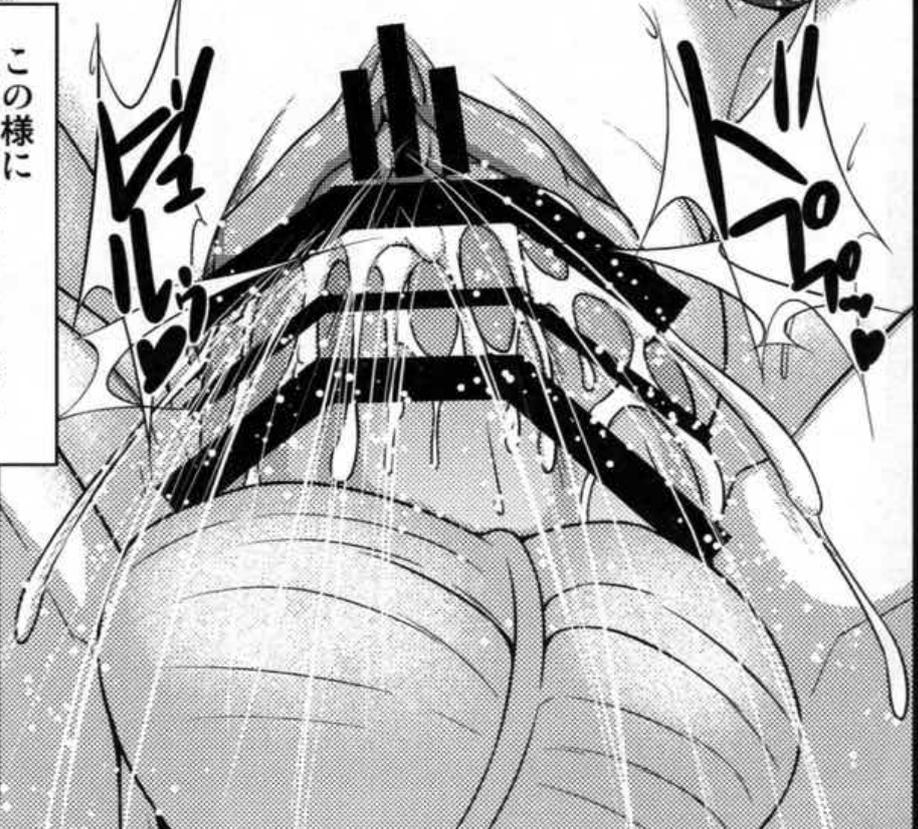
小一時間程
行為は続き
私が何度目か
の絶頂を迎えた後

提督の射精をもって
終わりを迎えます



この様に
提督がお求めになる時は
いつ如何なる時でも

全力をもって
そのお相手
をさせて頂くのです





早々に昼食を済ませ
提督の下のお世話。

便器たるもの
提督のモノは残さず
頂きます

勿論排これで
終わりではなく、
続けてお掃除に…



ああ…
いけません…



汚れや垢を丁寧に
舐め取り…

尿道に残った
小便を吸い出して
いくのですが…





ちんぽっ♡

アッ♡
アッ♡
アッ♡
アッ♡
アッ♡

はしたないと
判っていても
自分を抑える事が
出来なくなつて
しまいました♡

私と提督の臭いが
染み付いたおちんぽが
あまりに美味しくて…♡

ちんぽっ♡

いゅ♡
いゅ♡
いゅ♡

ずるるん♡

ごめんなさい…
ごめんなさい提督

ダメな高雄を
お許し下さい

でもこんなに
遅いおちんぽを
目の前にして…

我慢出来る訳が
ありませんわ♡

ちんぽっ♡

ちんぽっ♡

いゅ♡
いゅ♡
いゅ♡

アッ♡
アッ♡
アッ♡



子宮ッ♡

子宮のッ♡

奥までッ♡



脳内を掻き巻る
快楽で理性は
ちぎれ飛び

提督の前で
みつともない
アへ顔を晒して
しまいました

打ち付けるちんぽの
硬さと速度が
激しくなっていました

んおツ♡

おおツ♡

おほおツ♡

ああ…

この素敵な
時間が…

おしおツ♡

お…終…♡

おツ♡

ちんぽツ♡

ちんぽおツ♡

おちんぽツ♡

んおツ♡

ちんぽお
おおおツ♡

おちんぽ汁
きたあああ
ああああツ♡

んおほおお
おおおツ♡



申し訳
ございません…

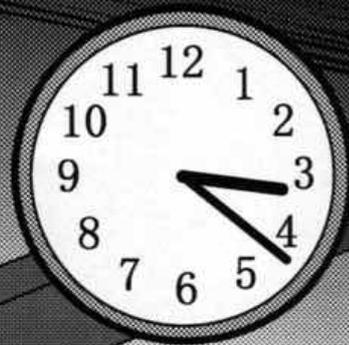
あまりの快感に
取り乱して
しまいました



ありがとう
ございます
提督…♡

私の様なモノに…

これほどの
ご寵愛を…



先程の後片付けを
済ませてから
程なくして

出撃した娘達が
帰還しました

そして
彼女達が執務室を
出て行くと

洗い顔をしながら
ため息を一つ。

となると
ここは…

私の出番…

提督は報告を受けると
労いの言葉を贈り

補給と入渠の指示を
出します

どうやら
本日の戦果はあまり
芳しくない様です。



提督は私を
書斎机に腰掛け
させる

着衣と股を
開く様に
指示します



極太デイルドーで
子宮を何度も
殴りつけ…



てええええツツ



苛立ちに
満ちた表情！

不謹慎ながら
激しい責めを期待し
心躍ります



ズッ



提督のお怒りは
私の緩んだ子宮口を
突き破り

更はその奥を
穿り返していきます

もっと
ズボズボして

グッ

そして…



私の予想と期待を
遥かに上回るモノでした



更なる追い討ちを
かけようと

提督の手に
握られたソレは

その後も
提督のお怒りは
治まらず

ズイ...

カッパカッパカッ

カッパカッ

カッパカッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッパカッ

カッパカッ

カッ

カッ

カッ

次々と私の
穴という穴を
穿り倒して
いきました

いつもの紳士的な
振る舞いに隠れた
黒い一面...

こんな提督を
知っているのも
秘書官の私だけ♡

カッ

カッ





陽が傾き始めた頃
私の下半身には
所狭しと玩具が
詰め込まれていました

ご満足頂けたのか
提督は今
残務処理に
追われています



早く…
提督をお手伝い
しないと…

でももう少し…
あと少しだけ…
この余韻に
浸らせてください…





艦隊業務の遅れを
取り戻すと
第二工廠の視察に
やって来ました

普段は私に
一任されて居る
職務の一つですが

時折、提督自ら訪れ
運用に支障が無いか
ご確認なさいます。

ははあッ！

逝くぞッ！
逝くぞおッ！
マン穴で
ちんぽ汁
飲み干せやあッ！



んぽおッ！

オラッ！
逝けッ！！

おほおッ！

逝つちまえッ！

おほおッ！

ちんぽッ！

ちんぽおッ！

んぽおッ！

んぽおッ！



咽返るような精臭

そこかしこから
上がる鳴き声



普段と何一つ変わらぬ
その光景…



いいぜえ！
中々
いい締めだあー

おほおッ！

ちんぽおッ！

ちんぽおッ！

ともすれば
不快感を覚える
この空気も

この環境においては
性的興奮を煽る
スパイスになる様です

おお!

これは提督殿!
見回りご苦労様です!

ええ

ご覧の通り
経過は順調です

日中あれ程
激しくまぐわった
というのに

あんなに股間を
膨らませて…

如何です?
たまには提督も
ご一緒に…

秘書艦殿も
お愉しみ頂ける
かと…

しかし
ここは本当に
最高の職場ですなあ

まさに
男の浪漫的具現

あ…♡

ていとく…♡

いけません…♡

ていとく…♡

欲しい…♡

欲しい…♡

わたしも…♡

提督が…♡

提督のちんぽが
今すぐ欲しい…♡

提督…♡
はやく…♡
はやく…♡

お願いします…♡

提督…♡

てとくのおちんぽ
ズボズボハメて
くださいあい♡

我慢できそうに
ありません…♡



ああッ♡

あんッ♡

互いの下半身を
曝け出すと
人目もはばからず

交尾を開始
しました

あはあッ♡

んはあッ♡

うおおお!
提督殿と秘書艦様の
ガチファックだあ!

見ろよ!
初っ端から豚みてえな
ツラでよがってるぜ!

あッ♡

おッ♡

んおおお
おおッ♡

おほおほおッ♡

開始直後とは思えない
獣の様なセックスに

周りの空気は
色めき立ち

私達の官能を
刺激します

ぬほおお
おおおッ♡

提督!?

そんなッ!

今アナルを
穿られたら私ッ!

ぐいっ
ぱあ

私…ッ♡

わたッ…しッ♡

んおッ♡

おおッ♡

おほお♡

だめ♡

おし♡

ぐにふに

おま

だめ♡

スイッチ
入っちゃいます
ううううう♡

んおあ♡



もっと
見てくださーいッ♡

見て…ッ♡

もっと…ッ♡



愛する提督と…

豚の様に喚き
よがり狂う私の…

全身全霊の
交尾をツ♡





くるうツ♡

びゅちゅちゅちゅちゅ♡

すいいの

びゅちゅちゅちゅちゅ♡



ちんぽ♡ちんぽ♡
ちんぽ♡ちんぽ♡

マンコとケツ穴
ポリポリ穿って♡

提督のおちんぽブラシで
ヘンタイ秘書官の肉穴
穿り返してええええ♡



ああ…♡

ナニかが私の中で
開放されたような…♡

ケツ穴♡

ちんぽ♡

素敵な
気持ち♡



狂った様に
腰を振り続け
五時間程！

んおッ♡

おほお♡

んほらほらお
おほおほお♡

穿り倒された
マンコとケツ穴は
腫れあがり

お互いの体液が
入れ替わるほどの
唾液交換を経て



かっ♡

んおッ♡

おおおんほら
おほおッ♡

むじあお

私と提督の
交尾はクライマックスを
迎えました♡

提督 ♡

てとくと ♡ ♡

どうか… ♡

どうかその
遅しい肉棒で

高雄を絶頂の
向こう側へ
導いてください ♡

ぬちあ



オオオッ ♡

おっ ♡

おっ ♡

おっ ♡

おっ ♡

いひいひ ♡

おっ ♡

アッ ♡

んオオオオ ♡
んごおおお ♡

すこいの
くるううう ♡

すこいの ♡

くる ♡

いひいひ ♡
いひいひ ♡

あとがき

もう何か一周して今の優遇されっぷりが怖いですね？重巡は

お久しぶりです、たねなしくりぼです(´◡◡´)♪
というわけで高雄さん本だったわけですが、今年は高雄さんに始まり
高雄さんに終わりました。どれだけ好きなんでしょう(´ω´)双
ゲームの方でも最近は本当に怖いくらい優遇されて改二への期待が高まって
おりますが、一体どのタイミングで実装されるのか…とっても楽しみです。

この本が出る頃にはきっとアニメも目前でvita版の情報ももうちょっと
出揃ってると思うので、まだまだ艦これ熱さめやらぬといった所です(´◡◡´)

さて駄文コレくらいにしておいて、今回も素敵なゲスト様をお呼びしております
ので次頁からお楽しみ頂ければと思います(´◡◡´)

しかし、毎回色々な方に助けられてご本が出来てます(´ω´)
とっても感謝です！(締め切り二週間前にお願いした)

それでは短いですがこれにて暮れのご挨拶とさせていただきます(´◡◡´)
皆様良いお年を(´◡◡´)♪

2014/12/30
たねなしくりぼ

高
雄

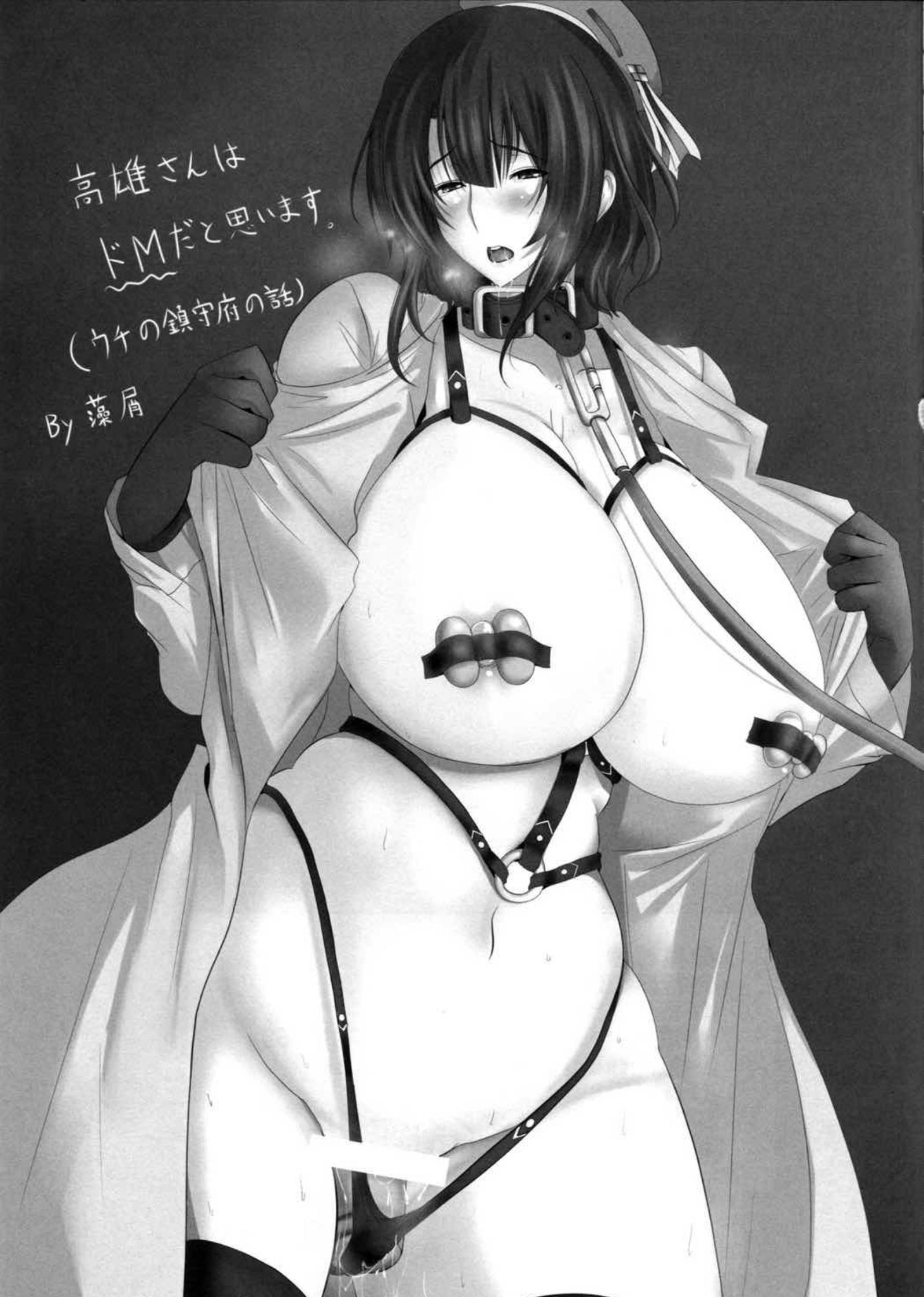


肉汁uc

高雄さんは
ドMだと思います。

(ウケの鎮守府の話)

By 藻屑





●奥付●

発行日:2014/12/30

コミックマーケット 87

BLOG:<http://b.dlsite.net/RG12568/>

E-Mail:kuripod2010@gmail.com

pixivID:893422

印刷所:株式会社サングループ様

著者:たねなしくりぼ(kuripod)



kuripod 2014

